

# 2026年度 出前講座

 公立大学法人 新潟県立看護大学  
看護研究交流センター

# 出前講座のご案内

出前講座は、本学教員の研究成果等を地域へ還元する社会貢献活動の一環として行っています。地域の皆様の生涯学習の機会として、お役立ていただけるよう、医療・福祉・健康等に関するテーマを用意しています。「2026年度出前講座テーマ一覧」からご希望のテーマをお選びください。

※お申込の前に、以下の内容をご確認ください。

## 実施期間

実施期間 2026年5月～2027年2月末  
申込期間 2026年3月4日～2026年12月22日

## 対象について

- ・ 出前講座は、主に一般市民に向けて上越市、妙高市、糸魚川市在住の地域住民等が主催する概ね10人以上の集会等にご利用いただけます。  
(例として町内会、老人会、PTA、職場内など)
- ・ 営利活動、特定の政治・宗教の表現等を目的とし実施する場合や、そうした催しと一緒に実施するものはお受けできません。
- ・ また、以下についてご了承ください。
  - \* 看護職で構成される団体等のご利用に関しては、出前講座とは別に講師の派遣等を相談させていただきます。
  - \* 大規模な研修等については、出前講座とは別に講師派遣として対応することがありますので、別途相談いたします。
  - \* その他、ご依頼内容によって、出前講座とは別に講師の派遣等を相談させていただきますことがあります。

## 費用について

- ・ 講師料および謝礼は不要ですが、旅費（交通費）の負担をお願いします。
- ・ 会場の手配や準備に関わる費用は、依頼者の負担となります。
- ・ 資料等の印刷は、依頼者でお願いします。

## その他

- ・ 出前講座に関するご不明な点は、看護研究交流センター（以下「交流センター」という）にお問い合わせください。

# 出前講座のご案内

## 申込みから実施までの流れ

### 1. 申込み

- ① 申込書に希望のテーマと日程を第2希望まで記入のうえ、郵便・FAX・メールのいずれかの方法で、交流センターに送付してください。  
\*用紙は交流センターのホームページからもダウンロードできます。
  - ② 申込みは**希望日の2か月前まで**にお願いします。
  - ③ 申込み受信後、交流センターから確認の連絡をします。
  - ④ 出講の可否について講師と調整をします。7日～10日程度の期間をいただきます。
- ※日程調整がつかず、お受けできないことがあります。あらかじめご了承ください。

### 2. 出前講座の決定、打ち合せ

- ① 日程が決定後、「出前講座決定通知書」を郵送またはメールにて送付します。  
通知書に記載されている注意事項をよくお読みください。
- ② 通知書が到着後、通知書に記載された講師連絡先に直接連絡し、打ち合せを行ってください。

※授業等ですぐに連絡が取れない場合があります。あらかじめご了承ください。

### 3. 出前講座実施報告書の提出

- ・講座終了後1か月以内に、「出前講座実施報告書」を郵便・FAX・メールのいずれかの方法で、交流センターに提出してください。  
\*用紙は交流センターのホームページからもダウンロードできます。

## 注意事項

- ・出前講座は平日となります。本学からの移動時間を含めて、9時30分～17時の間に実施できるようご配慮ください。
- ・講座は対面形式で行い、時間は60分～90分程度になります。
- ・出前講座以外のテーマや、テーマの変更等については、お応えできません。
- ・災害等の不測の事態が生じた場合は、講座を中止する場合がありますので、ご了承ください。
- ・**依頼者の都合により中止する場合は、交流センターにご連絡ください。**

## 申込み・問い合わせ先

新潟県立看護大学 看護研究交流センター

〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地

TEL・FAX 025-526-2822 (受付時間 平日9:30～16:00)

メールアドレス [nirin@niigata-cn.ac.jp](mailto:nirin@niigata-cn.ac.jp) ホームページ <https://www.nirin.jp/>



# 2026年度「出前講座テーマ一覧」

毎年、自主的に手挙げいただいた本学教員の保健・医療・福祉、健康等に関する様々なテーマの講義は、地域の皆様の生涯学習の機会となっています。①～⑨のテーマから、希望のテーマをお選びいただき、お申込みください。

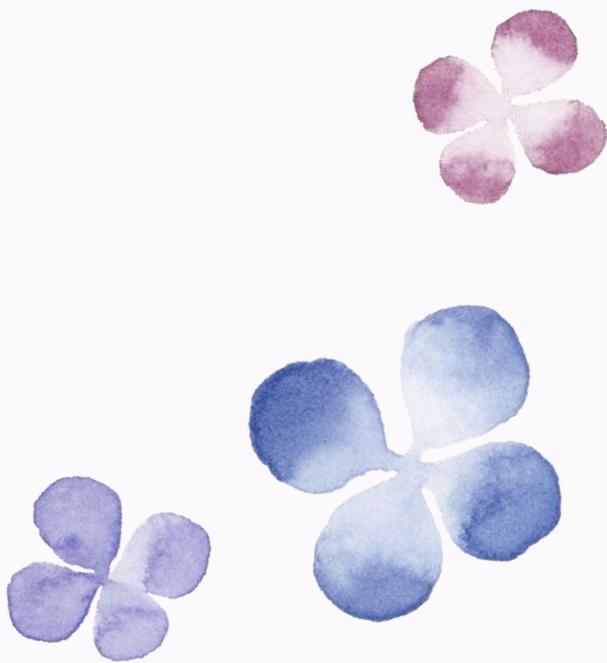
(講師 50音順)

① がん予防のために知っておきたい生活習慣と感染症			
講師	石岡 幸恵 成人看護学 講師	概要	がんを予防していくための基礎的な内容として、飲酒やたばこなどの生活習慣について分かりやすくお伝えします。また、若い世代（中高生）から気を付けてほしい性感染症等とがんの関係についてもお話しします。
対象	一般市民、学校		
時間	45分～60分		
② 乳がんを正しく知ろう ～セルフチェックと治療の流れ～			
講師	石岡 幸恵 成人看護学 講師	概要	乳がんは女性のがん罹患率第1位で、8人に1人が罹患するといわれています。早期発見・早期治療の重要性を踏まえ、セルフチェックの方法や検診、治療について看護師の視点から分かりやすく説明します。
対象	一般市民、学校		
時間	45分～60分		
③ がんサバイバーのための身体活動のススメ			
講師	樺澤 三奈子 成人看護学 准教授	概要	がんサバイバーが身体活動を行うことによるメリットと、くらしの中での身体活動量の具体的な増やし方について、根拠に基づいて紹介します。
対象	一般市民		
時間	60分～90分		
④ 人生100年時代を生き抜く知恵：異文化から学ぶ			
講師	中村 義実 情報科学 教授	概要	今日、90歳まで生きる割合は女性が50%、男性が26%と人生100年時代は着実に現実化しています。年齢を重ねながらも、ポジティブな思考を貫き、自分らしく生きていくための知恵を、異文化理解の視点を通して、共に考えます。
対象	一般市民、市町村職員、自治会組織、学校、介護職 等		
時間	60分～90分		

# 2026年度「出前講座テーマ一覧」

(講師 50音順)

⑤ 認知症の人とともに生きる家族の権利			
講師	原 等子 老年看護学 准教授	概要	日本認知症本人ワーキンググループ「認知症とともに生きる希望宣言(2018)」、認知症の人と家族の会「認知症の人とともに生きる家族の権利宣言(2025)」。認知症の人が希望を持つには、家族や友人同僚の正しい理解と適切な対応が必要です。ともに生きるとは、家族とは、皆さんと考えます。
対象	一般市民、団体等		
時間	60分～90分(応相談)		
⑥ 認知症のこと知りたい(ともに生きる編)			
講師	原 等子 老年看護学 准教授	概要	「共生社会の実現を推進するための認知症基本法(認知症基本法、2024)」施行。認知症は加齢により避けられない病気の方、働く世代の若年性認知症もあります。認知症をおそれすぎず、希望を持って生きる知恵は全世代に必要です。認知症とともによりよく生きていくためのヒントを考えます。
対象	一般市民、企業(働く人が認知症になった時、働く人の家族が認知症になった時)等		
時間	60分～90分(応相談)		
⑦ 精神疾患ここが知りたい!			
講師	船山 健二 精神看護学 講師	概要	ご依頼くださる方がお知りになりたい、精神疾患(統合失調症、双極性障害、うつ病、アルコール依存症、PTSD、発達障害、知的障害等)について、わかりやすくお伝えいたします。
対象	一般市民、行政職員、自治会組織、学校、更生保護団体、福祉関係団体・事業所等		
時間	60分～90分程度		
⑧ 薬物乱用を知る			
講師	船山 健二 精神看護学 講師	概要	処方薬や市販薬のオーバードーズ、通称「ゾンビたばこ」(指定薬物:エトミデート)、大麻、覚醒剤乱用の実態とその背景について、お伝えします。お話の内容は、ご依頼くださる方からのご要望に応じ、事前相談の上、対応しております。
対象	一般市民、行政職員、自治会組織、学校、更生保護団体、福祉関係団体・事業所等		
時間	60分～90分程度		
⑨ 生きる・生き抜く・生きていく力			
講師	船山 健二 精神看護学 講師	概要	①～⑤の選んだテーマについて、ワークを取り入れた講座です。 ①自分を大切にする(セルフコンパッション)、②こころの回復力(レジリエンス)、③こころの境界線(バウンダリー)、④助けを求める力(援助希求)、⑤自分の気持ちを伝える(アサーション)。
対象	一般市民、行政職員、自治会組織、学校、更生保護団体、福祉関係団体・事業所等		
時間	60分～90分程度		



# 新潟県立看護大学看護研究交流センター「出前講座」申込書

申込日 年 月 日

機関・団体等名				
担当者氏名		所属・部署名		
連絡先	住所	〒		
	電話		FAX	
	E-mail			

希望の講座テーマ	第1希望	No.		
	第2希望	No.		
希望日時	第1希望	年 月 日( ) : ~ :		
	第2希望	年 月 日( ) : ~ :		
実施場所	開催会場名: 会場所在地:			
参加予定人数	名	参加者の内訳	* 職種・年齢構成など	
その他、希望がありましたらご記入ください。				

※ご記入いただいた個人情報については、申込内容の確認、連絡の目的にのみ利用し、法令に定められた場合以外に本人の同意なくして他の機関へ提供することはありません。

提出先 〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地  
新潟県立看護大学看護研究交流センター

**FAX 025-526-2822 e-mail nirin@niigata-cn.ac.jp**



# 新潟県立看護大学看護研究交流センター 出前講座実施報告書

※ 講座終了後、1か月以内に郵便、FAX、メールのいずれかで提出してください。

報告日 年 月 日

機関・団体等名	
記入者	
テーマ名	
講師名	
利用日時	年 月 日( ) : ~ :
参加人数	人

1. 講座の内容は、いかがでしたか。

- 非常に良かった
- 良かった
- どちらともいえない

ご意見・ご感想をお書きください。

( )

2. その他、出前講座についてお気づきの点がありましたらをお書きください。

( )

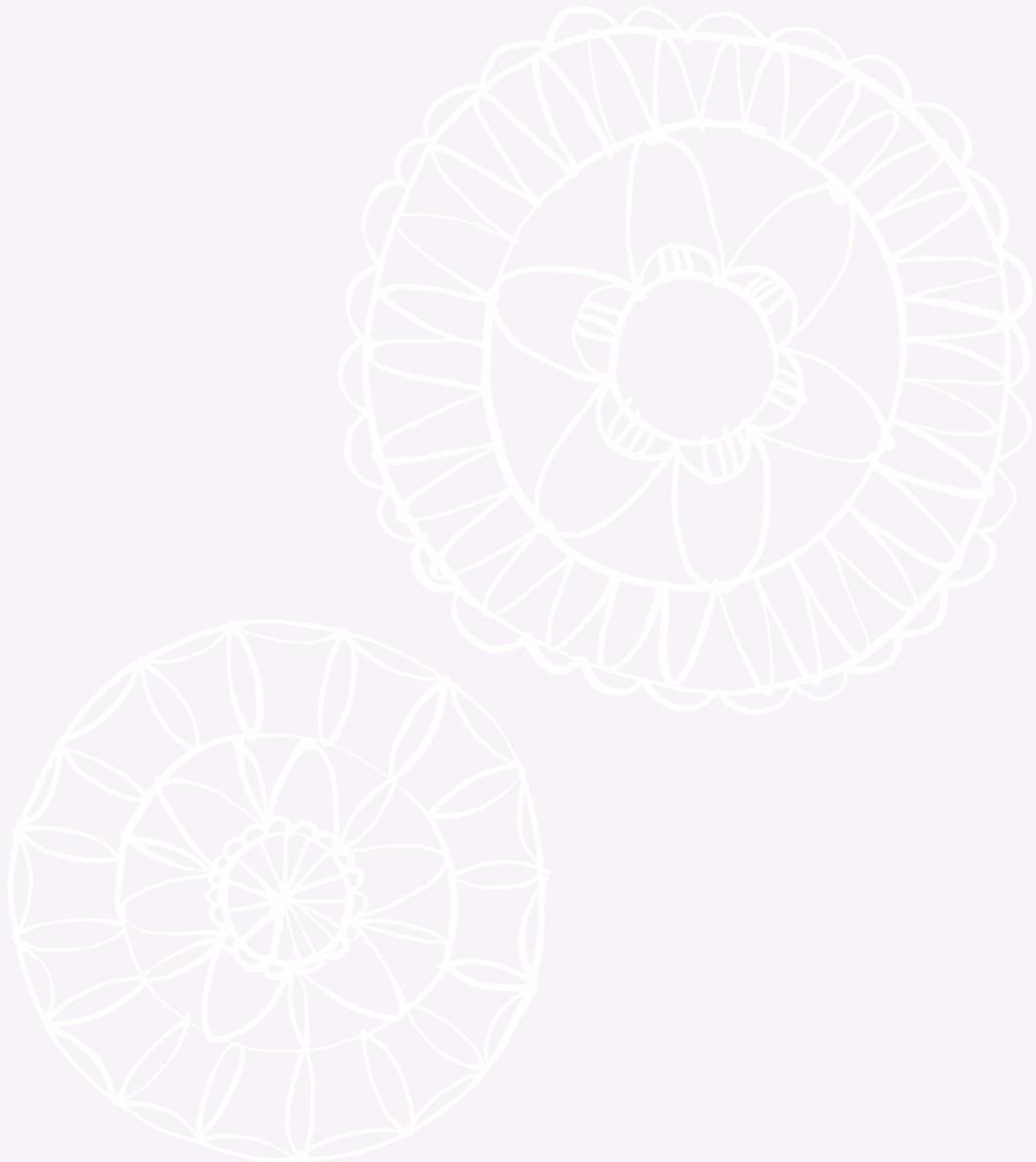
※ご記入いただいたご意見・ご感想は、今後の参考にさせていただき、交流センターの活動報告書に収載します。

提出先 〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地  
新潟県立看護大学看護研究交流センター

**FAX 025-526-2822 e-mail nirin@niigata-cn.ac.jp**







 公立大学法人新潟県立看護大学  
看護研究交流センター

〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地

TEL・FAX 025-526-2822

(受付時間 平日 9:30~16:00)

メールアドレス [nirin@niigata-cn.ac.jp](mailto:nirin@niigata-cn.ac.jp)

ホームページ <https://www.nirin.jp/>

